



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 新日本理化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4406 URL <https://www.ni-chem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 芳樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理本部長 (氏名) 盛田 賀容子 TEL 06-6202-6598
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	17,139	△16.1	162	△55.8	494	△18.5	431	△11.6
2020年3月期第3四半期	20,440	△4.7	368	1.9	606	14.6	487	21.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,265百万円 (210.3%) 2020年3月期第3四半期 407百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	11.57	—
2020年3月期第3四半期	13.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2021年3月期第3四半期	34,956	15,729	42.2	395.29
2020年3月期	32,756	14,595	41.6	365.29

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,738百万円 2020年3月期 13,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,900	△14.7	150	△65.0	550	△22.2	400	△13.1	10.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	37,286,906株	2020年3月期	37,286,906株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,702株	2020年3月期	1,214株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	37,285,482株	2020年3月期3Q	37,286,107株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により個人消費や企業活動が大幅に制限されることとなり、未だ感染終息時期が見通せず、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、マスクの着用や手洗い、アルコール消毒の徹底などの新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を継続しつつ、製造・販売活動の回復・向上、高付加価値の新製品開発に取り組みました。

主要製品の概況は次のとおりであります。

オレオケミカル製品は、油脂製品においては前半低迷しておりました自動車産業の回復により合成樹脂及びタイヤ向け脂肪酸が復調してきましたが、医薬向けグリセリンの販売終了の影響が大きく油脂製品は販売数量、売上高ともに前年に比べ大幅に減少しました。また、アルコール製品においては、生活関連向け界面活性剤及びアルコールは堅調に推移し、低迷していた工業用油剤の販売も回復してきたことから、アルコール製品は販売数量、売上高とも前年並みとなりました。

可塑剤は、住宅着工件数の減などのコロナ禍の影響により主要用途先の住宅資材分野向け販売が減少し、売上は前年を大幅に下回りました。

機能化学品は、自動車産業向け原材料は自動車の生産回復から持ち直したものの、前半の需要低迷の影響が大きく前年を下回る状況となりました。

樹脂原料製品においても、自動車の生産回復により自動車用途の販売は持ち直したものの、前半の需要低迷から前年実績を下回る状況となりました。

樹脂添加剤は、コロナ禍により国内向け販売の需要減が続いているものの、欧州向け雑貨市場において6月から需要が戻ってきており、第3四半期においても堅調に推移したことから販売数量、売上高ともに前年を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、171億3千9百万円（前年同四半期比16.1%減）となり、損益面では、営業利益1億6千2百万円（前年同四半期比55.8%減）、経常利益4億9千4百万円（前年同四半期比18.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億3千1百万円（前年同四半期比11.6%減）を計上する結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は349億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億円増加しました。

流動資産は168億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千万円増加しました。これは主に、現金及び預金が5億9千8百万円増加したことなどによります。固定資産は180億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億5千9百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が11億5千3百万円、有形固定資産が5億2千5百万円それぞれ増加したことなどによります。

流動負債は107億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千6百万円減少しました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が3億9千5百万円減少したことなどによります。固定負債は85億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億1千2百万円増加しました。これは主に、長期借入金11億1千6百万円増加したことなどによります。

純資産は157億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億3千3百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が8億3千3百万円、利益剰余金が3億1千9百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は42.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,070	3,669
受取手形及び売掛金	8,724	8,887
商品及び製品	2,109	2,142
仕掛品	1,246	1,064
原材料及び貯蔵品	999	958
その他	179	149
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	16,328	16,869
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,281	4,281
その他(純額)	4,692	5,218
有形固定資産合計	8,974	9,500
無形固定資産	56	49
投資その他の資産		
投資有価証券	6,879	8,033
その他	517	505
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	7,396	8,537
固定資産合計	16,427	18,087
資産合計	32,756	34,956

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,474	4,651
短期借入金	2,386	2,420
1年内返済予定の長期借入金	2,066	1,671
未払法人税等	103	8
賞与引当金	244	81
その他	1,792	1,889
流動負債合計	11,068	10,722
固定負債		
長期借入金	3,808	4,925
役員退職慰労引当金	75	75
退職給付に係る負債	1,820	1,784
その他	1,387	1,719
固定負債合計	7,091	8,504
負債合計	18,160	19,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,660	5,660
資本剰余金	4,075	4,075
利益剰余金	3,337	3,657
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,074	13,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,167	2,000
為替換算調整勘定	△574	△614
退職給付に係る調整累計額	△46	△40
その他の包括利益累計額合計	546	1,344
非支配株主持分	975	991
純資産合計	14,595	15,729
負債純資産合計	32,756	34,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	20,440	17,139
売上原価	16,747	13,802
売上総利益	3,693	3,337
販売費及び一般管理費	3,324	3,174
営業利益	368	162
営業外収益		
受取配当金	137	127
持分法による投資利益	107	169
為替差益	—	0
その他	37	72
営業外収益合計	282	369
営業外費用		
支払利息	32	31
為替差損	2	—
その他	9	6
営業外費用合計	45	38
経常利益	606	494
特別利益		
投資有価証券売却益	—	75
特別利益合計	—	75
特別損失		
固定資産除却損	6	9
減損損失	—	21
特別損失合計	6	30
税金等調整前四半期純利益	599	539
法人税、住民税及び事業税	58	59
法人税等調整額	17	13
法人税等合計	76	73
四半期純利益	523	466
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	487	431

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	523	466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	833
為替換算調整勘定	△3	7
退職給付に係る調整額	3	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△86	△47
その他の包括利益合計	△116	799
四半期包括利益	407	1,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	371	1,230
非支配株主に係る四半期包括利益	36	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。